

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	上富福祉第 808 号
		決裁期日	平成30年7月12日
名 称	第1回上富良野町地域福祉計画策定委員会		
日 時	平成30年7月11日（水） 15時00分～17時00分		
場 所	保健福祉総合センターかみん 2階研修室		
出席者	(委員) 14名 (別紙)、欠席委員1名 (役場) 向山町長、鈴木課長、武山主幹、末永主査、飯村主査、島田主事、大井主事 (ぎょうせい) 堀内研究員、吉岡研究員		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 町長から各委員へ委嘱状交付 ・町長あいさつ ・ 委員及び事務局職員自己紹介 (議題) <ol style="list-style-type: none"> 1 会長及び副会長の選出・・・事務局案の提示に異議なし 会 長 川鍋まさ子委員 (ボランティアセンター運営委員会) 副会長 山本 勉委員 (上富良野町民生児童委員協議会) 両名より就任あいさつ 2 第3次上富良野地域福祉計画の策定にあたって (資料に基づき榎ぎょうせい・事務局より説明) (1) 第3次上富良野地域福祉計画の策定にあたって (2) 町民アンケート調査 (案) について 【質疑／意見等】 <p>(委 員) 過去の計画策定時に実施したアンケート調査の回収率は。また、回収率を上げるためにインターネットを活用した回答手法を検討してはどうか。</p> <p>(事務局) 平成25年度はアンケート調査を実施していなく、平成20年度に20歳以上の町民の方を対象に調査を実施、その際の回収率は40.2%だった。今計画は無作為に対象を抽出するため、費用等の問題もあり郵送法を用いることでご理解願いたい。</p> <p>(委 員) 第2次の地域福祉計画を拝見したが、毎年、評価・検証作業を行うとある。実際に評価検証作業は行われているのか。</p> <p>(事務局) 事務事業評価で検証作業は実施している。次回の委員会で資料をお示ししたい。</p> <p>(委 員) この計画やアンケートは誰のためのものなのか。</p> <p>(事務局) 全世代のすべての町民を対象にしている。例えば、障がい者に特化しているなど、一部分に偏った内容にはできないことをご了承願いたい。地域福祉計画は障がい・高齢者・子育てなどの個別計画の上位に位置付けられる計画なのでスポット的な課題の拾い上げは難しい面もあるが、決して対象を狭めているわけで</p>		

会議等結果報告書

内容

はない。

(委員) 総合計画のアンケート結果が示されているが、町民の一番の関心事は「健康・福祉」分野についてといった結果が出ている。その分野で本当に困窮している方にとって、地域福祉計画は総合計画よりも重要な計画である。今後第2次計画の検証評価が示されるとの事だったので、その結果等もしっかりと踏まえ、良い計画となるようにしていきたい。

「第3次上富良野町地域福祉計画の策定にあたって」という資料が計画策定に際しての構想だと思うが、これを実現するために町はどうしたいのか、何をすべきなのかを考えていかなければならない。あまり内容的に際限なく広げない方が、計画を受け止める側も理解できるのではないだろうか。

(3) その他

各委員から夕方・夜間の時間帯の方が都合が良いとの声あり。次回から18時開催とする。

(閉会 17:00)

上富良野町地域福祉計画策定委員会委員名簿

区 分	所属団体・機関等の名称及び役職	氏 名	出 欠
障害者団体	上富良野町身体障害者福祉協会 副会長	山 本 秀 男	
	手をつなぐ親の会 会長	佐 藤 祥 一	欠 席
	つばさ会 会員	宮 崎 守	
	NPO法人 なないろニカラ 代表理事	二 宮 利 和	
福祉団体	上富良野町社会福祉協議会 事務局長	角 波 光 一	
	社会福祉法人わかば会 理事 (ケアハウスかみふらの施設長)	谷 口 靖	
	社会福祉法人富良野あさひ郷 特別養護老人ホーム北の峯ハイツ 生活支援課長	檜 野 真由美	
	ボランティアセンター運営委員会 委員長	川 鍋 まさ子	
その他団体	上富良野町女性団体連絡協議会 副会長	村 上 孝 子	
	上富良野町老人クラブ連合会 副会長	芳 賀 実	
	上富良野町民生児童委員協議会 副会長	山 本 勉	
	上富良野町商工会青年部 部長	加 藤 雅 也	
	上富良野町住民会長連合会 会長	巽 俊 明	
町民公募	公募委員	谷 江 彩也子	
	公募委員	高 橋 美 来	